

消 防 年 報

平 成 2 2 年 版

蓮 田 市 消 防 本 部

(平 成 2 3 年 刊 行)

は じ め に

平素から消防防災体制の充実・強化につきましては、深いご理解と多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年の消防・防災行政を取り巻く環境は、頻発する各種災害及び災害態様の複雑多様化、厳しい財政状況、高齢化に伴う要援護者の増加など予想を上回る速さで進展しており、このような状況にあつて安全で安心な市民生活の確保と的確な消防行政サービス等、市民からの防災に対する期待・関心がますます増大しているところでございます。

この年報は、蓮田市消防本部の現勢と消防諸般の基本的な統計を収録し、今後の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するため編集したものです。

この統計により、蓮田市消防本部について一層のご理解を深められ防災体制確立に特段のご協力をお願い申し上げます。

平成23年8月

蓮 田 市 消 防 本 部

市勢のあらまし

蓮田市は埼玉県東部に位置し、その総面積は27.27km²である。又、JR宇都宮線（東北本線）がおおむね南北に縦貫し、都心から約40km、鉄道で約40分という恵まれた交通条件から近年都市化の進展が著しい。

地形は、南北に長く東北部を流れる元荒川を境に久喜市及び白岡町に、西部は綾瀬川を境に桶川市・伊奈町及び上尾市に、東南部は、さいたま市にそれぞれ隣接し、綾瀬川とほぼ平行に利根川を水源とする見沼用水が流れている。

道路網を見れば南北に国道122号が、市の中央を県道さいたま・栗橋線が横断している。

昭和9年10月1日綾瀬村が町制を施行し蓮田町が発足し、昭和29年5月3日蓮田町・黒浜村・平野村の1町2村が合併して新たな蓮田町が発足となり、昭和31年1月1日岩槻市大字川島及び馬込の一部が編入し、昭和47年10月1日市制を施行し蓮田市となり、現在に至っている。

蓮田市章

中央に「ハ」「ス」「田」の文字、そのまわりにはすの花を図案化したものです。



市の花

すいれん

初夏から初秋にかけて水面にひらく花の美しさはいうに及ばないものがあり、一瞬の暑さを忘れさせてくれます。昔から洋の東西を問わず伝説や物語にも幾度となく登場し、蓮田の地名の由来にも深いかかわりがあります。

すいれん（すいれん科）



市の木

はなみずき

春には紅白のかれんな花をつけ秋にはみごとに紅葉します。樹性は強じんて土質を選ばず、しかも開花期が長く清らかで、その愛らしさは他に類をみず、伸びゆく蓮田市を象徴しています。

はなみずき（みずき科）



目 次

蓮田市消防の沿革	1
消防庁舎	3
[総務・警防関係]	4
人口推移・消防年度予算	5
消防組織	6
事務分掌	7
現有消防力・消防職員配置状況	10
消防吏員階級年齢調べ	11
勤続年数及び階級別消防吏員数	12
消防水利設置状況	13
消防自動車配置状況	14
消防相互応援協定	15
気象統計	16
[予防・保安関係]	19
防火対象物状況	20
中高層建築物状況	21
消防同意状況	22
訓練・広報活動状況	23
予防関係届出状況	24
危険物施設状況	26
危険物許認可等事務処理状況	27
火薬類・液化石油ガス等移譲事務処理状況	28
火災増減状況	29
月別火災発生状況	30
出火原因別火災発生状況	31
地域別火災発生状況	32
過去10年間の火災の推移	33
覚知別・曜日別・時間帯別火災発生状況	34
[救急・救助関係]	35
救急概要	36
救急通報手段状況等	37
救急出動件数及び搬送件数	38
時間別出動及び現場滞在時間数	39
程度別搬送人員割合	40
事故種別年齢区分別搬送人員	41
現場到着所要時間等	42
救急支援状況等	43
市内公共施設AED設置場所	44
救助活動状況	45
[消防団関係]	47
消防団	48

蓮田市消防の沿革（過去5年間）

- 昭和39年 1月 昭和29年の町村合併以来純農村地帯であった当町にも年々都市化の波が押し寄せ人口が急激に増加した。
又、工場・事業所の進出と自動車等の交通量の増加と共に危険物施設等が多くなり、常備消防の必要がせまられ、蓮田町上2丁目1番14号に蓮田町消防団常備部を設置する。部長に役場消防係、宮澤春雄氏が就任し、外6名の団員で業務を開始する。

（省略）

- 平成19年 2月 防火水槽40立方メートル級Ⅱ型1基（笹山地内笹山集落研修センター）設置する。
- 3月 第6分団消防ポンプ自動車を更新する。
消防署高規格救急自動車を更新する。
- 4月 消防職員1名退職し、実員83名（消防吏員81名・事務吏員2名）となる。
12代目消防長に岡田喜義氏が就任する。
消防団長に吉岡政広氏が就任する。
第30回救急救命士国家試験に合格し、9人目の救急救命士が誕生する。
埼玉県防災航空隊へ消防職員1名を派遣する。（平成19年4月1日～平成22年3月31日）
- 6月 消防職員1名退職し、実員82名（消防吏員80名・事務吏員2名）となる。
- 11月 消防職員2名の増員により実員84名（消防吏員82名・事務吏員2名）となる。
第30回救急救命士国家試験に合格者の採用により、10人目の救急救命士が誕生する。
- 平成20年 3月 第3分団消防ポンプ自動車を更新する。
消防長岡田喜義氏に消防庁長官より永年勤続功労章が授与される
- 4月 消防職員3名退職し、実員81名（消防吏員79名・事務吏員2名）となる。
13代目消防長に増田宗吉氏が就任する。
第31回救急救命士国家試験に合格し、11人目の救急救命士が誕生する。
- 9月 消防職員2名の増員により実員83名（消防吏員81名・事務吏員2名）となる。
- 平成21年 3月 消防長増田宗吉氏に消防庁長官より永年勤続功労章が授与される
- 4月 消防職員6名退職し、消防職員2名の増員により実員78名（消防吏員77名・事務吏員1名）となる。《事務吏員1名市移動》

14 代目消防長に齋藤啓覚氏が就任する。

第 32 回救急救命士国家試験に 2 名合格し、13 人目の救急救命士が誕生する。

7 月 消防職員 4 名の増員により実員 82 名（消防吏員 81 名・事務吏員 1 名）となる。

平成 22 年

2 月 消防職員 1 名離職し、実員 81 名（消防吏員 80 名・事務吏員 1 名）となる。

防火水槽 40 立方メートル級Ⅱ型 1 基（高虫地内妙楽寺入口）設置する。

南分署広報指導車を更新する。

3 月 消防署指揮車を更新する。

4 月 消防職員 1 名退職し、消防職員 2 名の増員により実員 82 名（消防吏員 81 名・事務吏員 1 名）となる。

第 33 回救急救命士国家試験に 1 名合格し、14 人目の救急救命士が誕生する。

5 月 消防職員 1 名退職し、実員 81 名（消防吏員 80 名・事務吏員 1 名）となる。

平成 23 年

3 月 消防署救助工作車を更新する。

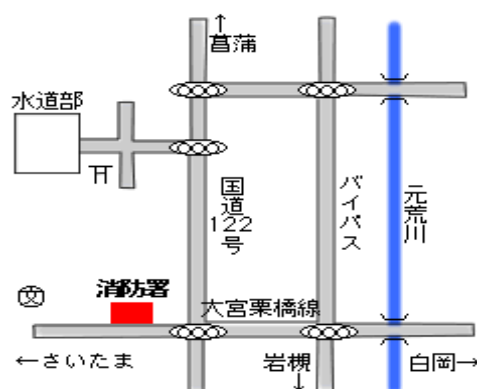
4 月 消防職員 2 名退職し、消防職員 3 名の増員により実員 82 名（消防吏員 81 名・事務吏員 1 名）となる。

消防団長に伊勢谷正和氏が就任する。

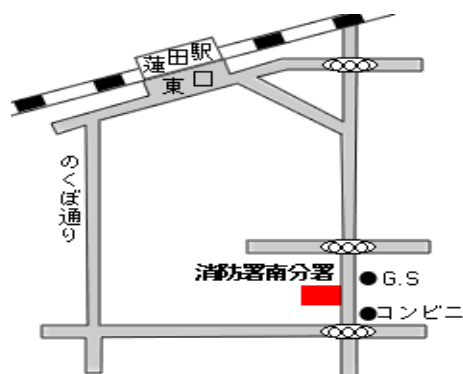
第 34 回救急救命士国家試験に 1 名合格し、15 人目の救急救命士が誕生する。

消防庁舎

名 称	蓮田市消防本部・消防署
所在地	〒349 - 0133 埼玉県蓮田市大字閨戸 178 - 1 TEL : 048 - 768 - 0119
建設年月日	平成16年7月7日
構造・階数	鉄筋コンクリート・2階建
建築面積	1,291.69㎡
延面積	1,787.28㎡
敷地面積	5,042.18㎡



名 称	蓮田市消防署南分署
所在地	〒349 - 0114 埼玉県蓮田市大字馬込 1800 - 8 TEL : 048 - 769 - 4396
建設年月日	昭和54年3月31日
構造・階数	鉄筋コンクリート・2階建
建築面積	214.24㎡
延面積	439.72㎡
敷地面積	1,029.74㎡



總務・警防關係

人口の推移

年度 \ 区分	人口	男	女	世帯数
平成19年度	63,990	32,041	31,949	24,363
平成20年度	64,028	32,016	32,012	24,735
平成21年度	64,083	32,087	31,996	25,100
平成22年度	63,864	31,929	31,935	25,274
平成23年度	63,796	31,922	31,874	25,546

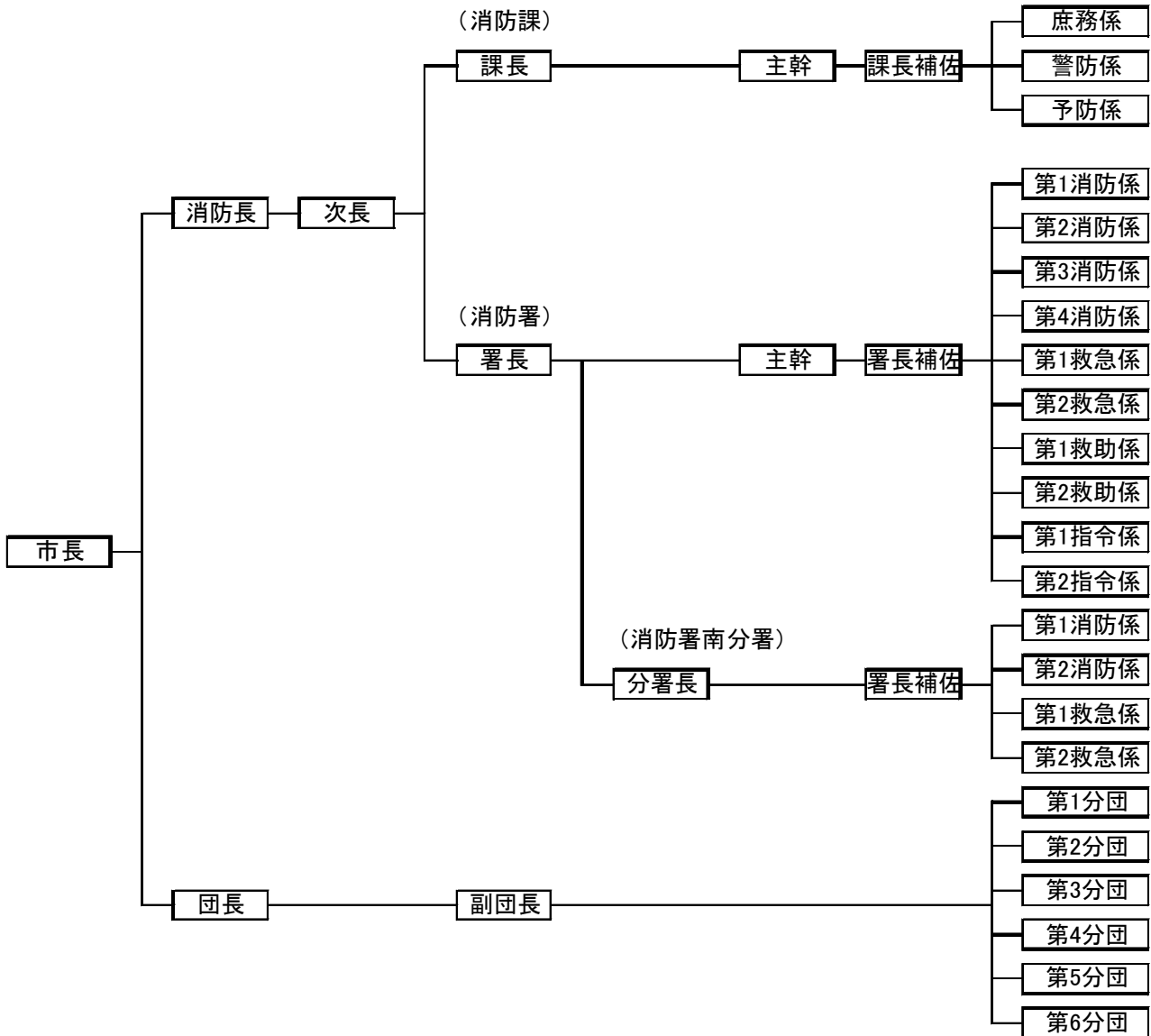
年度別消防費予算（当初）に対する負担比較

年度 \ 区分	消防費予算（当初）（千円）	人口一人当り（円）	一世帯当り（円）
平成19年度	755,896	11,812	31,026
平成20年度	729,450	11,392	29,490
平成21年度	726,379	11,334	28,939
平成22年度	812,536	12,722	32,149
平成23年度	803,716	12,598	31,462

消防予算

年 度	市 予 算（単位：千円）	消防費（千円）	比 率（％）
平成19年度	14,530,000	755,896	5.2
平成20年度	14,780,000	729,450	4.9
平成21年度	14,180,000	726,379	5.1
平成22年度	15,710,000	812,536	5.2
平成23年度	15,920,000	803,716	5.0

消防組織機構



消防課とは

消防課は消防の任務を遂行するために必要な事務を行う機関で、庶務係・警防係・予防係の3係に分かれ、それぞれの事務分掌に基づき事務を担当しています。

消防署とは

市民の生命・身体・財産を守るため、日夜を問わず火災の予防・警戒・鎮圧及び救急・救助など現場活動の第一線として活躍しています。市内には本署・南分署の2署所があり（24時間制）勤務を実施しています。

消防団とは

消防以外の仕事を持つ市内在住又は在勤の郷土愛精神溢れる有志で組織している市の公的機関で1本部6ヶ分団で構成されており、消防署同様に市民の生命・身体・財産を火災や自然災害から守っている力強い団体です。しかし、近年では新入団員の確保に苦慮しているところです。

消防課事務分掌

庶務係

- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 職員の人事及び給与に関する事。
- (3) 例規に関する事。
- (4) 予算及び決算の総合調整に関する事。
- (5) 職員の被服の貸与に関する事。
- (6) 安全衛生管理に関する事。
- (7) 消防施設の整備計画及び保守に関する事。
- (8) 公有財産の取得、管理及び処分に関する事。
- (9) 情報公開及び個人情報保護の調整に関する事。
- (10) 消防団に関する事。
- (11) 消防表彰及び儀式に関する事。
- (12) 公務災害補償に関する事。
- (13) 職員の福利厚生に関する事。
- (14) 課内の庶務に関する事。

警防係

- (1) 警防計画及び演習訓練に関する事。
- (2) 消防車両及び資機材の整備及び管理に関する事。
- (3) 消防水利の計画及び検査に関する事。
- (4) 消防相互応援協定に関する事。
- (5) 開発行為に伴う指導又は協議に関する事。
- (6) 安全運転管理に関する事。

- (7) 救急及び救助の総括に関する事。
- (8) 応急手当の普及啓発に関する事。
- (9) 医療機関との連絡調整に関する事。

予防係

- (1) 火災予防の広報及び啓発に関する事。
- (2) 予防査察及び指導に関する事。
- (3) 建築確認等の同意事務に関する事。
- (4) 防火管理者の育成及び指導に関する事。
- (5) 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。
- (6) 火災予防関係法令の実施に関する事。
- (7) 火災原因及び損害調査に関する事。
- (8) 予防統計及び情報管理に関する事。
- (9) 住宅防火対策に関する事。
- (10) 火災のり災証明の交付に関する事。
- (11) 防火クラブの育成及び指導に関する事。
- (12) 消防訓練の指導に関する事。
- (13) 危険物製造所等の規制及び許認可事務に関する事。
- (14) 危険物製造所等の保安の確保及び指導に関する事。
- (15) 指定数量未満の危険物、指定可燃物等の規制及び指導に関する事。
- (16) 火薬類の規制事務に関する事。
- (17) 液化石油ガス等の保安の確保及び指導に関する事。
- (18) 危険物製造所等、火薬類及び液化石油ガス等の災害調査に関する事。
- (19) 危険物施設等の統計に関する事。
- (20) 防火安全協会に関する事。

消防署事務分掌

消防係

- (1) 火災等の警戒及び防御に関する事。
- (2) 消防水利の管理保全に関する事。
- (3) 消防機械器具の管理保全に関する事。
- (4) 警防調査に関する事。
- (5) 火災原因及び損害調査に関する事。
- (6) 火災予防条例に関する事。
- (7) 消防訓練に関する事。
- (8) 署内の庶務に関する事。
- (9) 他の主管に属さない事務に関する事。

救急係

- (1) 救急業務に関する事。
- (2) 救急講習の指導及び訓練に関する事。

- (3) 救急車及び救急資機材の管理保全に関すること。
- (4) 救急統計及び報告に関すること。
- (5) 救急救命処置技術の研究に関すること。
- (6) その他救急に関すること。

救助係

- (1) 救助業務に関すること。
- (2) 特殊災害の警防活動に関すること。
- (3) 救助訓練に関すること。
- (4) 救助工作車及び救助資機材の管理保全に関すること。
- (5) 救助調査に関すること。
- (6) 救助統計及び報告に関すること。
- (7) その他救助に関すること。

指令係

- (1) 各種災害の出動指令及び部隊運用に関すること。
- (2) 各種災害情報の収集及び伝達に関すること。
- (3) 消防用通信施設の運用及び維持管理に関すること。
- (4) 救急医療情報の収集及び伝達に関すること。
- (5) 消防信号に関すること。
- (6) 通信指令業務の訓練及び技術の指導に関すること。
- (7) 災害通信記録に関すること。
- (8) 消防気象観測及び統計に関すること。
- (9) 緊急通報システムの運用に関すること。
- (10) その他指令業務に関すること。

現有消防力の比較

この基準（平成12年1月20日消防庁告示第1号）は、市町村が火災の予防・警戒及び鎮圧、救急業務並びに人命の救助等を確実に遂行し、当該市町村の区域における消防の責任を十分に果たすために必要な施設及び人員について定められたものです。

現在、当市の人員及び施設は基準以下となっていますので、できるだけ基準に達するよう計画的に整備を推進していく必要があります。

(1) 施設

区分	種別	基準数	現 有	充足率 (%)
署	所	2	2	100
	消防ポンプ自動車	4	4	100
	はしご自動車	1	0	0
	化学消防自動車	1	1	100
	救急自動車	3	4	100
	救助工作車	1	1	100

(2) 人員

区分	種別	基準数	現 有	充足率 (%)
	消防隊員	42	28	66.6
	救急隊員	18	24	133.3
	救助隊員	15	10	66.6
	通信員	6	4	66.6
	予防要員	9	4	44.4
	庶務の処理等人員	25	12	48.0
	消防吏員合計	115	82	71.3

消防職員配置状況

平成23年4月1日現在

所属	階級	合計	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	その他
消防本部		14	1	5	6	1		[1]	
消 防 署		45		5	15	12	3[2]	7[1]	
南 分 署		23		3	7	7	4	2	
合 計		82	1	13	28	20	7[2]	9[2]	

[] : 女性

階級年齢別消防職員数

平成23年4月1日現在

	合計	うち女性	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
18歳	1							1
19歳								
20歳	2							2
21歳								
22歳								
23歳	1							1
24歳	4	2					2	2
25歳	4	1					1	3
26歳								
27歳	4						2	2
28歳								
29歳	1						1	
30歳	2						2	
31歳	2	1				1	1	
32歳								
33歳	4					4		
34歳	4					4		
35歳	4				3	1		
36歳	1					1		
37歳	4				4			
38歳	1					1		
39歳								
40歳	2				2			
41歳	1				1			
42歳								
43歳	1				1			
44歳								
45歳	2				1	1		
46歳	1				1			
47歳	4				3	1		
48歳	1					1		
49歳	3				3			
50歳	5				5			
51歳	2				2			
52歳	2			1		1		
53歳	3			2	1			
54歳	3			2		1		
55歳	5			2		3		
56歳	2			1	1			
57歳	2			2				
58歳	3			3				
59歳	1		1					
60歳								
合計	82	4	1	13	28	20	9	11

勤続年階級別消防職員数

平成23年4月1日現在

	合計	うち女性	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
1年未満	3							3
1年	6	1						6
2年	3	1					1	2
3年	2	1					2	
4年	1			1				
5年								
6年	1						1	
7年	4	1					4	
8年								
9年	1					1		
10年								
11年	2					2		
12年	1						1	
13年	2				2			
14年	4				1	3		
15年	4				2	2		
16年	3				1	2		
17年	2				2			
18年	2					2		
19年	2				2			
20年	1				1			
21年	1				1			
22年	1				1			
23年	1				1			
24年								
25年								
26年	2				1	1		
27年	1				1			
28年	2				1	1		
29年								
30年	4			1	2	1		
31年	5			1	4			
32年	5			2	3			
33年	2			2				
34年	3			1		2		
35年	3			2	1			
36年	1				1			
37年	3					3		
38年	1			1				
39年	2			2				
40年								
41年	1		1					
42年								
43年								
44年								
45年								
合計	82	4	1	13	28	20	9	11

消防水利設置状況

消防水利には、消火栓、防火水槽、プールなどの人工水利と、河川、池、海などの自然水利に区別できますが、当市ではその大部分を人工水利で占めています。消火栓は連続的に給水され、かつ、簡便に使用できる反面、配管口径による給水量の制約、断・減水時の取水不能、さらに地震時には配管の破損が懸念されるなどの弱点もあわせもっています。

こうした消火栓の持つ弱点をカバーするためにも、防火水槽などを地域の実情に応じて計画的に整備を図っております。

消 防 水 利 表

平成23年4月1日現在

水利 合計	消火栓	防火水槽（公設）		防火水槽（私設）			プール	
		防火水 槽	うち2次 製品（耐 震含む）	防火水 槽等	防火水 槽	うち2次 製品 （耐震含 む）		その他
825	642	78	25	91	85	41	6	14

* その他の分類（最沈槽・受水槽・蓄熱槽・排水槽）

※ 河川として元荒川（椿山2丁目地内）を指定

消防自動車配置状況 (消防本部・署)

平成23年4月1日現在

配置	種別	車名	型式	ポンプ 会社名	ポンプ 級別・型式	購入 年月日	備考
消防本部	指令車	ホンダ	DBA-RK1			H22.3	
	広報 指導車	ホンダ	E-RF1			H11.3	
	連絡車	トヨタ	DBA-NZE141			H19.3	
	連絡車	スズキ	DBA-MH21S			H18.7	寄贈車 贈 セイコーア ドバンス
	連絡車	スズキ	EBD-DA64V			H21.5	
消防署	水槽付 ポンプ 車	ヒノ	KK-FD1JEEA 改	(株)モリタ	A-2級 ----- I-A型	H15.11	水槽 1500L
	消防車	イズズ	KC-NKR71 GN	(株)モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H9.3	
	化学車	ヒノ	ADG-GD7 JGWA改	(株)モリタ	A-2級 ----- II型	H18.3	水槽 1300L ----- 薬液 500L
	救助 工作車	ヒノ	BDG-GX7JGWA 改		II型	H23.2	
	救急車	ニッサン	E-ALE50改		高規格	H11.2	
	救急車	トヨタ	CBF-TRH226S		高規格	H19.3	
	資機材 搬送車	マツダ	GE-SYE6T			H14.1	
南分署	広報 指導車	トヨタ	CBA-NCP58G			H22.2	寄贈車 贈 セイコーア ドバンス
	水槽付 ポンプ 車	ヒノ	ADG-FD7 JEWAG改	(株)モリタ	A-2級 ----- I-A型	H18.3	水槽 1100L
	消防車	ヒノ	KK-XZU331M	(株)モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H15.3	
	救急車	トヨタ	TC-VCH32S		高規格	H16.2	

消防相互応援協定

この協定は、消防組織法第39条の規定に基づき、市・町消防本部及び組合消防本部と相互の消防力を活用して災害による被害を最小限に防止することを目的とする。

平成23年4月1日現在

市・町・組合	協定締結年月日	協定内容（災害種別）
伊奈町	平成18年11月14日	伊奈町・蓮田市消防相互応援協定 (災害特定なし)
上尾市	平成18年12月1日	上尾市・蓮田市消防相互応援協定 (災害特定なし)
川口市・さいたま市 白岡町・羽生市 久喜地区・加須地区 群馬県館林地区消防 組合	平成18年7月1日	東北高速道路管内市町・組合(火災・救急) 間の消防相互応援協定
さいたま市	平成18年9月6日	さいたま市・蓮田市消防相互応援協定 (災害特定なし)
埼玉県央広域	平成19年1月1日	埼玉県央広域・蓮田市消防相互応援協定 (災害特定なし)
久喜地区	平成19年2月16日	久喜地区消防組合・蓮田市消防相互応援協 定 (災害特定なし)
白岡町	平成19年5月1日	白岡町・蓮田市消防相互応援協定 (災害特定なし)
埼玉県下の市町村、 消防の一部事務組合 及び消防を含む一部 事務組合	平成19年7月1日	埼玉県下消防相互応援協定

その他の応援協定

平成23年4月1日現在

締結機関	協定締結年月日	協定内容
埼玉県	平成3年3月29日	埼玉県防災ヘリコプター応援協定
埼玉県鉄道災害消防 活動連絡協議会	平成18年12月1日	鉄道災害における鉄道事業者と消防機関 との連携に関する協定
埼玉県	平成19年11月27日	埼玉県と消防機関及び埼玉 DMAT の災害 時等における高速自動車国道等の使用の 取扱いに関する協定

平成22年中の月別気象統計

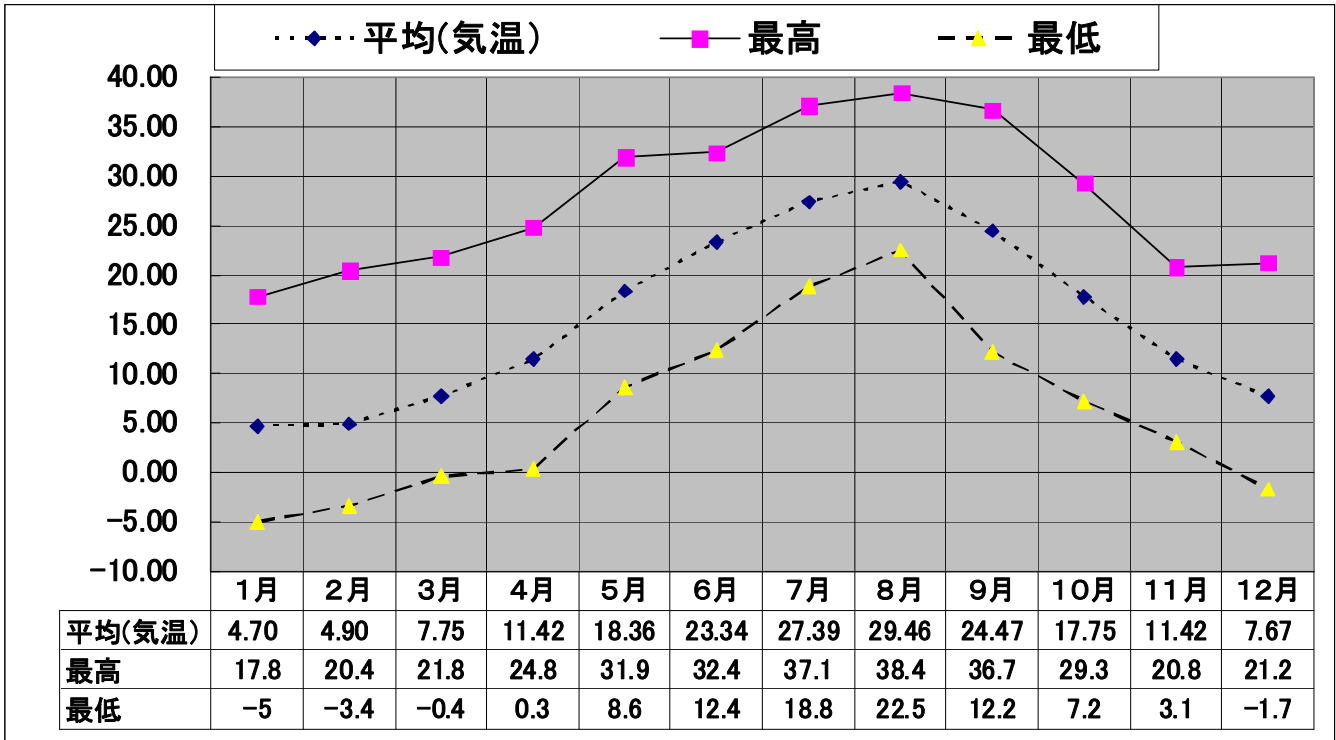
	最高 気温	最低 気温	平均 気温	最大 風速	平均 風速	最高 湿度	最低 湿度	平均 湿度	総雨 量	快 晴	晴 れ	曇 り	雨	雪
1月	17.8	-5	4.70	4.9	0.9	99	21	49.29	12.4	4	23	3	1	0
2月	20.4	-3.4	4.90	7.2	0.9	100	24	71.88	103.6	2	11	13	2	0
3月	21.8	-0.4	7.75	8	1.3	100	20	70.37	133.6	2	11	14	4	0
4月	24.8	0.3	11.42	8	1.3	100	21	72.64	183	2	13	7	8	0
5月	31.9	8.6	18.36	8	1.4	100	21	67.69	119.3	2	16	9	4	0
6月	32.4	12.4	23.34	4.5	1.1	100	24	77.00	126.8	1	12	15	2	0
7月	37.1	18.8	27.39	5.4	1.1	100	31	82.97	47.7	2	14	12	3	0
8月	38.4	22.5	29.46	5.8	1.4	100	24	73.05	41.1	0	19	12	0	0
9月	36.7	12.2	24.47	4.9	1.0	100	21	77.20	314.8	0	19	6	5	0
10月	29.3	7.2	17.75	3.1	0.5	100	1	68.66	201.6	0	11	15	4	0
11月	20.8	3.1	11.42	4.9	0.3	85	22	60.10	114.5	8	13	7	2	0
12月	21.2	-1.7	7.67	5.4	0.6	86	18	55.71	143	11	14	5	1	0
合計									1541.4	34	176	118	36	0
平均	27.72	6.22	15.72	5.84	1.0	97.50	20.67	68.88	128.45					

平成22年中各注意報・警報等発令状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
警報	暴風警報													0
	暴風雪警報													0
	大雨警報							4	1	2		1	1	9
	洪水警報							4	1				1	6
	雷警報													0
	大雪警報													0
合計		0	0	0	0	0	0	8	2	2	0	1	2	15
注意報	風雪注意報													0
	強風注意報	5	1	2	1	4			1	1	2	3	4	24
	大雨注意報				1	2	5	12	9	8	4		2	43
	洪水注意報				1		5	12	9	7	3	1	2	40
	大雪注意報		1											1
	雷注意報				1	6	17	23	15	7	6	4	3	82
	乾燥注意報	3	1	3	2	4						1	3	17
	濃霧注意報	1	8	1	5	3		3		2		4	2	29
	霜注意報			3	10									13
	高温注意報													0
	低温注意報		1											1
	竜巻注意報													0
着雪注意報													0	
合計		9	12	9	21	19	27	50	34	25	15	13	16	250

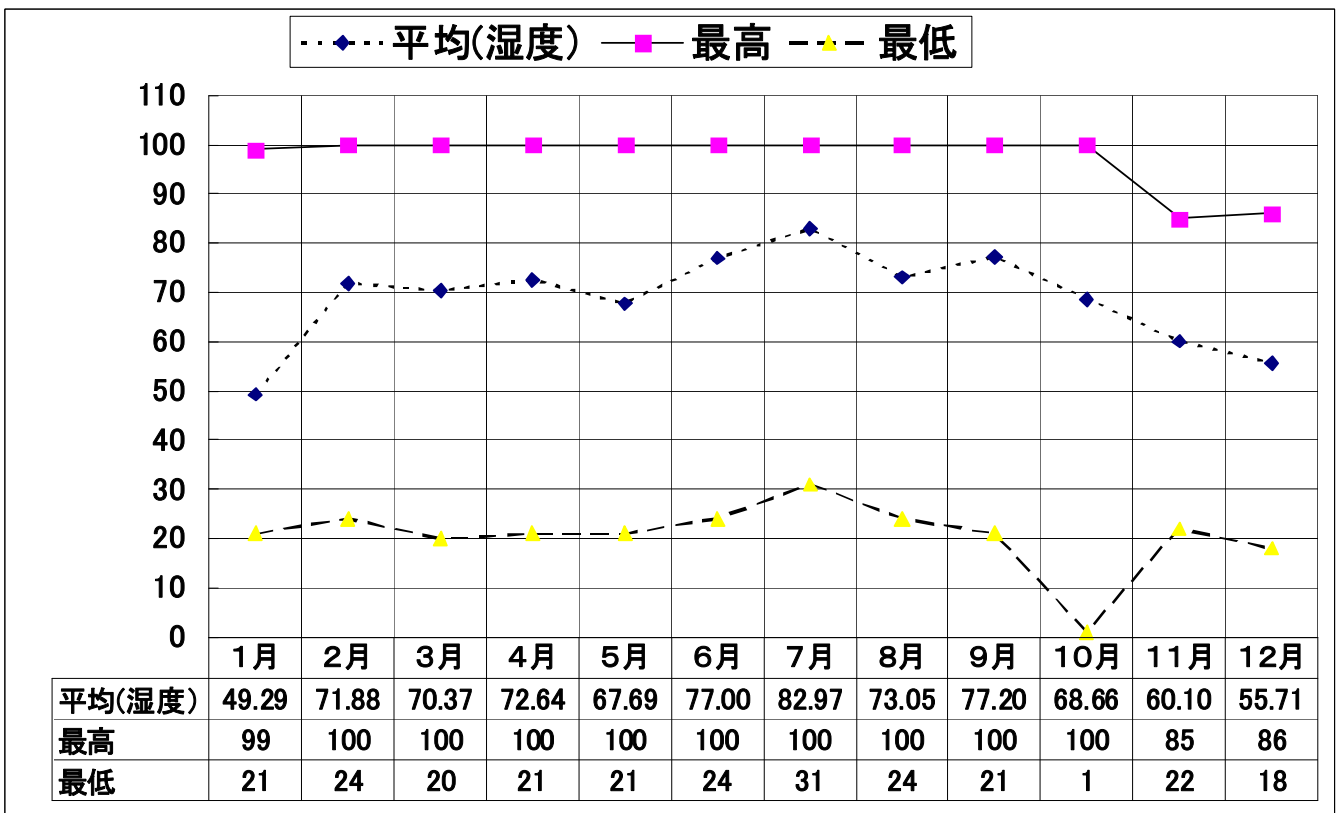
气温

平成22年中



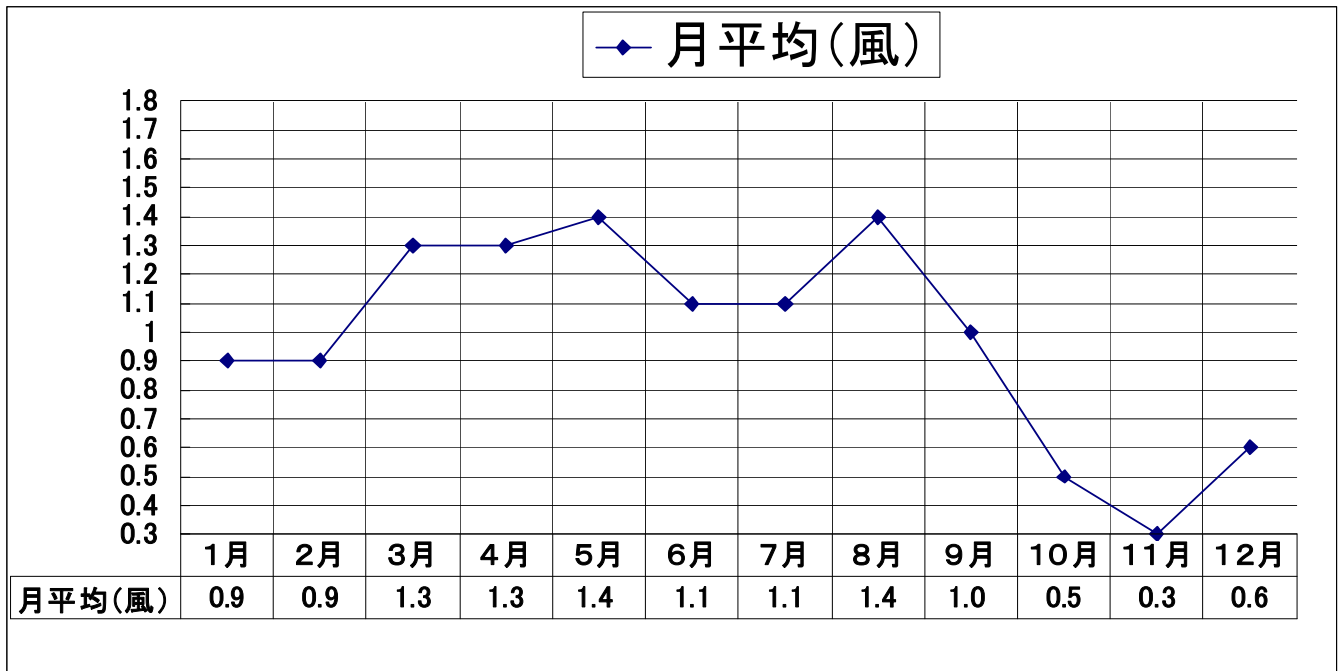
湿度

平成22年中



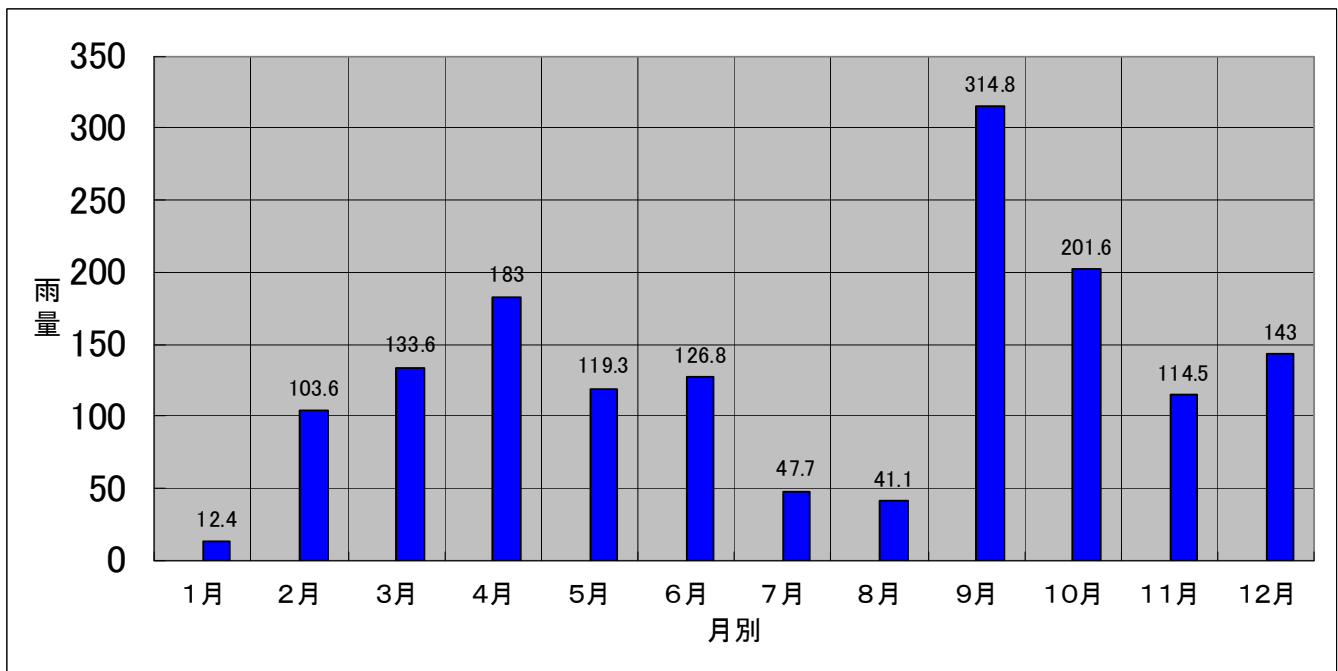
風速

平成22年中



雨量

平成22年中



月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
月雨量	12.4	103.6	133.6	183	119.3	126.8	47.7	41.1	314.8	201.6	114.5	143

雨量单位：mm

予防・保安関係

防火対象物状況

平成22年3月31日現在

用途	内容	総数	防火管		消防計 画 届出	査察	
			地下1 階以下	地上5 階以上			
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場						
	ロ 公会堂、集会場	18			23	23	5
2	イ キャバレー、ナイトクラブ等						
	ロ 遊技場、ダンスホール	3			3	3	4
	ハ 風俗営業等						
	ニ カラオケボックス、個室店舗等	1			1	1	2
3	イ 待合、料理店等	4			4	2	
	ロ 飲食店	25			31	19	
4	百貨店、店舗、マーケット等	69	1		38	34	26
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所	4		2	4	4	4
	ロ 寄宿舍、下宿、共同住宅	609		25	13	13	
6	イ 病院、診療所、助産所	42		2	10	6	
	ロ 福祉施設（通所施設を除く）等	18		2	13	13	
	ハ 福祉施設（通所施設等）、保育所等	18			11	10	
	ニ 幼稚園、養護学校等	11			7	6	
7	小、中、高等学校、各種学校	51		1	14	14	49
8	図書館、博物館、美術館	2			1	1	
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場						
	ロ イに掲げる以外の公衆浴場						
10	車両の停車場等	1					
11	神社、寺院、教会	14	1		9	9	
12	イ 工場、作業場	177			23	23	
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ						
13	イ 自動車車庫、駐車場	13					3
	ロ 飛行機の格納庫						
14	倉庫	100	3		2	2	
15	前各項に該当しない事業場	121	8	1	17	17	10
16	イ 特定対象物の複合用途建物	123	2	4	16	12	8
	ロ イ以外の複合用途建物	51	2	2	1	1	
16の2	地下街						
16の3	準地下街						
17	重要文化財・史跡等						
18	延長50m以上のアーケード						
合	計	1475	17	39	241	213	111

中高層防火対象物

用途		階別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上	総数
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場									
	ロ	公会堂、集会場									
2	イ	キャバレー、ナイトクラブ等									
	ロ	遊技場、ダンスホール									
	ハ	風俗営業等									
	ニ	カラオケボックス、個室店舗等									
3	イ	待合、料理店等									
	ロ	飲食店									
4		百貨店、店舗、マーケット等	1								1
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所		2							2
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	8	18	3		2		1	1	33
6	イ	病院、診療所、助産所	2			2					4
	ロ	福祉施設（通所施設を除く）等	2		1				1		4
	ハ	福祉施設（通所施設等）、保育所等									
	ニ	幼稚園、養護学校等									
7		小、中、高等学校、各種学校	5	1							6
8		図書館、博物館、美術館									
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場									
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場									
10		車両の停車場等									
11		神社、寺院、教会									
12	イ	工場、作業場	1								1
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫、駐車場									
	ロ	飛行機の格納庫									
14		倉庫	1								1
15		前各項に該当しない事業場	3	1							4
16	イ	特定対象物の複合用途建物	7	3	1						11
	ロ	イ以外の複合用途建物	3	1	1						5
16の2		地下街									
16の3		準地下街									
17		重要文化財・史跡等									
18		延長50m以上のアーケード									
合		計	33	26	6	2	2		2	1	72

消防同意

用途	種別	新築	増築	改築	移転	修繕	模様替	用途変更	その他	合計
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場								
	ロ	公会堂、集会場								
2	イ	キャバレー、ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場、ダンスホール								
	ハ	風俗営業等								
	ニ	カラオケボックス、個室店舗等								
3	イ	待合、料理店等								
	ロ	飲食店	2							
4		百貨店、店舗、マーケット等	2							
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所								
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅								
6	イ	病院、診療所、助産所		1						
	ロ	福祉施設（通所施設を除く）等	3							
	ハ	福祉施設、保育所等	2							
	ニ	幼稚園、養護学校等		1						
7		小、中、高等学校、各種学校		2						
8		図書館、博物館、美術館								
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場								
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場								
10		車両の停車場等								
11		神社、寺院、教会	1							
12	イ	工場、作業場	1	3						
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫、駐車場	1							
	ロ	飛行機の格納庫								
14		倉庫								
15		前各項に該当しない事業場	7							
16	イ	特定対象物の複合用途建物								
	ロ	イ以外の複合用途建物								
16の2		地下街								
16の3		準地下街								
17		重要文化財・史跡等								
18		延長50m以上のアーケード								
		専用住宅	1	1						
		長屋	10							
		その他	3	1						
		合計	33	9						42

訓練及び広報活動状況

消防訓練

平成22年度

種別	回数・人	延べ訓練回数	147回
		延べ訓練参加人数	8615人
消火訓練	訓練回数	120回	
	参加人数	6111人	
避難訓練	訓練回数	130回	
	参加人数	8017人	
通報訓練	訓練回数	87回	
地震・煙体験・救出救護訓練 などその他の訓練	訓練回数	19回	
	参加人数	1425人	

※ 消防本部に届出のあったものです。

※ 市内の自主防災組織、自治会で届出のあったものを含まず。

広報活動

平成22年度

種別	対象	件数
消防車による巡回広報活動	市内全域	38回 41時間56分
火災予防啓蒙活動	一般	まつり 0回 火災予防PR 4回
住宅用防災警報機PR活動	一般	対象物等 2回 600人 その他 2回 600人

住宅防火

平成22年度

住宅防火PR	独居・老夫婦世帯	2回 114世帯
--------	----------	-------------



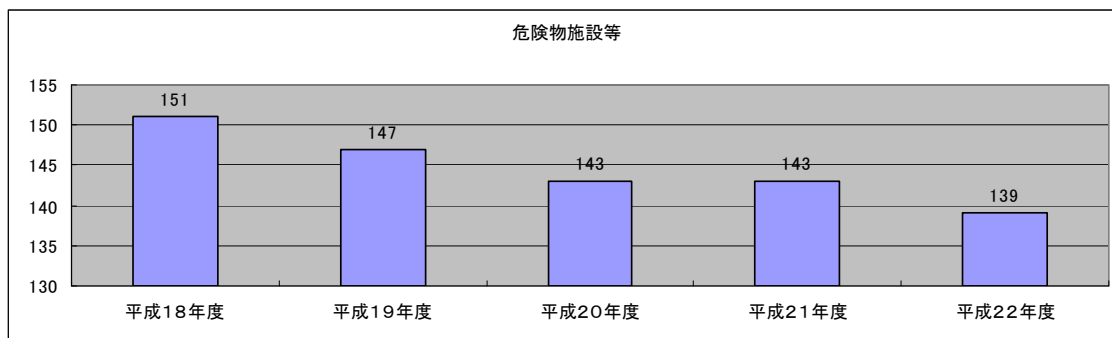
設		備		名	着工届	設置届出
消防の 用に供 する設 備	消防用 設備等	消火設 備	消火器		1	16
			屋内消火栓設備		2	2
			スプリンクラー設備		7	7
			水噴霧等消火設備		0	0
			泡消火設備		1	1
			不活性ガス消火設備		0	0
			ハロン化物消火設備		0	0
			粉末消火設備		0	0
			屋外消火栓設備		0	0
			動力消防ポンプ設備		0	0
			自動火災報知設備		16	33
	警報設 備	ガス漏れ火災警報設備		0	0	
		漏電火災警報設備		0	0	
		消防機関へ通報する火災報知設備		2	2	
		非常警報設備		0	10	
	避難設 備	避難器具		2	2	
		誘導灯		1	16	
	消防用水				0	0
	消火活動上必要 な施設	排煙設備		0	0	
		連結散水設備		0	0	
		連結送水管		1	1	
		非常コンセント設備		0	0	
		無線通信補助設備		0	0	
水圧シャッター		0	1			
必要とされる防火安 全性能を有する消防 の用に供する設備等	パッケージ型消火設備		1	1		
	パッケージ型自動消火設備		0	0		

消防法・蓮田市火災予防条例に基づく届出等の状況

平成22年度

届出項目	件数
防火対象物使用開始届出	33
消防用設備等着工届出	34
消防用設備等設置届出	92
消防用設備等点検報告	223
防火管理者選(解)任届出	89
消防計画作成(変更含む)届出	82
共同防火管理協議事項	2
防火対象物定期点検結果報告	15
防火対象物点検報告特例認定申請書	2
消防用設備等の特例基準適用申請	0
火災とまぎらわしい届出	37
煙火打ち上げ	3
発電設備	2
変電設備	6
蓄電池設備	5
炉・ボイラー設備設置届出	7
催物開催届出	2
給湯湯沸設備設置届出	7
禁止行為の解除承認申請	2
少量危険物貯蔵取扱い届出	4
圧縮アセチレン等の貯蔵取扱い開始(廃止)届出	3
指定可燃物貯蔵取扱い届出	1

危険物施設等の過去5年の推移



危険物類別施設数

平成22年3月31日現在

種別 区分		種別							合計
		第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類	混在	
製造所					3			1	4
貯蔵所	屋内貯蔵所				16			2	18
	屋外貯蔵所				5				5
	屋内タンク貯蔵所								0
	屋外タンク貯蔵所				31				31
	地下タンク貯蔵所				26				26
	移動タンク貯蔵所				9				9
取扱所	給油取扱所				22				22
	一般取扱所				24				24
合計		0	0	0	136	0	0	3	139

危険物関係手数料内訳

平成22年3月31日現在

内容 区分		許可		完成検査		タンク検査		仮使用貯蔵 扱承認	合計
		設置	変更	設置	変更	水圧	水張		
製造所			122,500		61,250			16,200	199,950
貯蔵所	屋内貯蔵所	72,000	19,500	36,000	9,750			5,400	142,650
	屋外貯蔵所								
	屋内タンク貯蔵所		13,000		6,500	11,000		5,400	35,900
	屋外タンク貯蔵所								
	地下タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所								
取扱所	給油取扱所		26,000		13,000			5,400	44,400
	一般取扱所		182,000		91,000			162,000	289,200
合計		72,000	363,000	36,000	181,500	11,000		48,600	712,100

危険物製造所等の設置許可状況（数量別）

平成22年3月31日

区分 倍数別	製造所	貯蔵所						取扱所		合計
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	
施設数	4	18	5	0	31	26	9	22	24	139
10倍以下	1	10	1		9	15	8	1	15	60
10倍を越え100倍以下		6	3		14	9	1	6	6	45
100倍を越え200倍以下	1	2	1		3			6	2	15
200倍を越え1000倍以下	2				5	2		9	1	19
1000倍を超えるもの										0

危険物事務処理状況

平成22年度

区分 内容	製造所	貯蔵所						取扱所		合計	
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所		
施設数	4	18	5	0	31	26	9	22	24	139	
処理 件 数	許可申請	設置	2								2
		変更	3	1		1			1	4	10
	仮使用等承認申請		3	1		1			1	3	9
	承認件数		3	1		1			1	3	9
	保安監督者選任等届出			9		8			1	2	20
	完成検査件数		3	3		1			1	4	12
	完成検査済証交付数	設置		2							2
		変更	3	1		1			1	4	10
	タンク検査申請					1					1
	タンク検査済証交付数	水張				1					1
		水圧									
	予防規定認可申請	制定									
		変更									

移譲事務関係

1 火薬類に係る許認可関係

平成22年度

火薬類及び種類 許可の分類		産 業 火 薬 類						煙 火		合 計	
		火 薬		火 工 品		火薬・火工品		件数	金額	件数	金額
		件数	金額	件数	金額	件数	金額				
譲渡許可											
譲 受 許 可	火工品のみ			1	2,400					1	2,400
	火薬 25 kg以下										
	火薬 25 kg超										
消費許可		**()		**()		**()				()	
合計		()		1()	2,400	()				1()	2,400

注1 譲受消費許可の場合は、譲受許可として計数しています。

その場合**（）内にも計数しますので、（）内は手数料不要の消費許可件数となります。

- 2 国の機関への承認は、この表には含めていません。
- 3 金額の単位は円です。

2 液化石油ガス、高圧ガス等に係る許認可関係

液化石油ガス設備工事の届出

平成22年度

貯蔵設備	件数
容器	0
バルク貯槽	1
バルク容器	0
合計	1

特定液化石油ガス設備工事事業の開始、変更又は廃止届出 平成22年度

届出	件数
開始	0
廃止	0
変更	1
合計	1

火災発生状況

平成 21 年～平成 22 年

区分		年度増	平成 22 年 (件)	平成 21 年 (件)	増減 (件)	増減率 (%)
火災発生件数			27	29	△2	△7
種別	建物火災		14	13	1	8
	車両火災		3	3	0	0
	その他火災		10	13	△3	△23
負傷者			0	6	△6	△100
死者			0	2	△2	△100
焼損表面積 (㎡)			81	65	16	25
焼損床面積 (㎡)			373	1,061	△688	△65
焼損棟数			21	26	△5	△19
火元焼損区分	全焼		3	5	△2	△40
	半焼		0	1	△1	△100
	部分焼		3	1	2	△200
	ぼや		7	6	1	17
延焼による棟数			8	13	△5	△38
り災世帯			12	11	1	9
り災人員			40	31	9	29
損害額	建物 (千円)		4,656	50,706	△31,441	△62
	内容物 (千円)		2,993	14,496	△11,503	△79
	その他 (千円)		9,152	3,225	△5,927	△184
	合計 (千円)		16,801	68,427	△51,626	△75
出火原因	放火 (疑い含む)		2	4	△2	△50
	たばこ		0	1	△1	△100
	こんろ		2	1	1	100
	その他		15	18	△3	△17
	不明		8	5	3	60

(注) 1 △は負数を表します。

2 増減率は、表示単位未満を四捨五入しています。

3 出火原因のその他とは、放火 (疑い含む)・たばこ・こんろ・不明以外の原因をいいます。

月別火災発生状況

平成 22 年中

月別 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		火災発生件数		2	1	2	1	0	3	4	4	2	1	1
種別	建物火災	2	1	1	1		2	1	1		1		4	14
	車両火災			1					1				1	3
	その他火災						1	3	2	2		1	1	10
負傷者														0
死者														0
焼損表面積 (㎡)		14	1		3		4		2		42		15	81
焼損床面積 (㎡)		94		124							152		3	373
焼損棟数		5	1	2	1		2	1	2		3		4	21
火元焼損区分	全焼	1		1							1			3
	半焼													0
	部分焼				1		1							2
	ぼや	1	1				1	1	1				2	7
延焼による棟数		3		1					1		2		1	8
延焼棟焼損区分	全焼			1										1
	半焼													0
	部分焼	1									2		1	4
	ぼや	2							1					3
り災世帯		2	1		1		3	1	1		1		2	12
損害区分	全損													0
	半損													0
	小損	2	1		1		3	1	1		1		2	12
り災人員		3	1		2		11	6	4		3		10	40
損害額	建物 (千円)	1,181	297				261		132		1,599		1,186	4,656
	内容物 (千円)	182	23				23	3	398		1,866		498	2,993
	その他 (千円)			684					7,332		906		230	9,152
	合計 (千円)	1,363	320	684			284	3	7,862		4,371		1,914	16,801

主な出火原因の月別火災発生状況

平成22年中

区分	月												合計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災発生件数	2	1	2	1	0	3	4	4	2	1	1	6	27	
種別	建物火災	2	1	1	1		2	1	1		1		4	14
	車両火災			1					1				1	3
	その他火災						1	3	2	2		1	1	10
主な出火原因別	枯草等焼却中の延焼・不始末				1					1			2	4
	落雷						2		1					3
	ガスコンロ		1										1	2
	電灯電話等の配線						1							1
	交通事故								1					1
	ストーブ						1							1
	子供の火遊び												1	1
	放火(疑い含む)								1			1		2
	その他	1					1		1				1	4
	不明	1		2			1	1	1		1		1	8

区分	種別(件)				焼損棟数(棟)					り災世帯	り災人員	死傷者(人)	
	合計	建物	車両	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや			死者	負傷者
枯草等焼却中の延焼・不始末	4	2		2	2			2		1	2		
落雷	3			3									
ガスコンロ	2	2			2				2	2	5		
電灯電話等の配線	1	1			1				1	1	6		
交通事故	1		1		1				1	1	4		
ストーブ	1	1			1			1		2	6		
子供の火遊び	1	1			1			1		1	6		
放火(疑い含む)	2			2									
その他	4	3		1	3				3	1	5		
不明	8	4	2	2	10	4		3	3	3	6		

地域出火件数

平成22年中

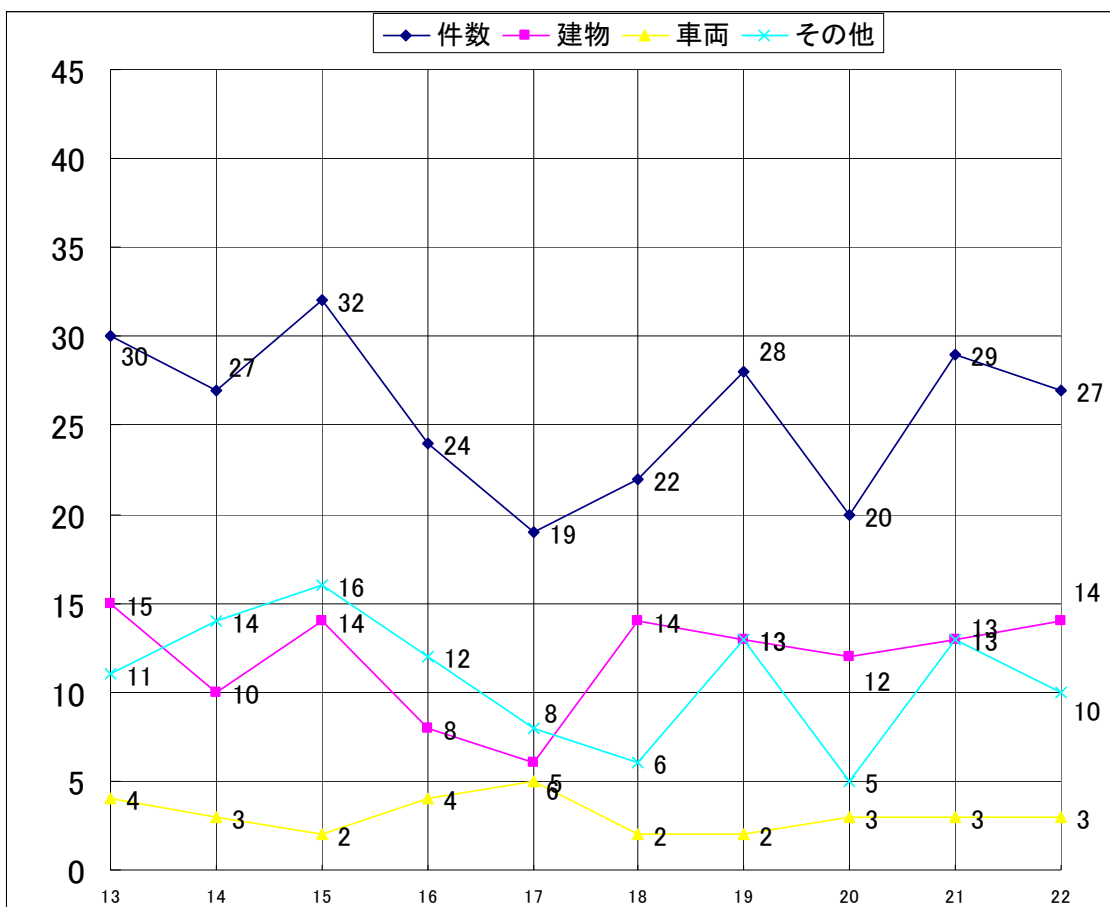
地区		綾瀬	井沼	関戸	江ヶ崎	御前橋	貝塚	上	上平野	川島	黒浜
区分	火災発生件数	1	1	3	1	0	1	0	0	0	6
種別	建物火災			2							4
	車両火災	1									2
	その他火災		1	1	1		1				
地区		駒崎	桜台	笹山	城	末広	関山	高虫	椿山	西新宿	西城
区分	火災発生件数	0	0	1	1	0	2	0	0	1	2
種別	建物火災						1			1	2
	車両火災										
	その他火災			1	1		1				
地区		根金	蓮田	東	本町	馬込	緑町	南新宿	易沼町	山ノ内	
区分	火災発生件数	2	3	0	0	1	0	0	1	0	
種別	建物火災	1	1			1			1		
	車両火災										
	その他火災	1	2								

過去5年間における原因別火災発生状況

原因別	年別					合計
	平成22年	平成21年	平成20年	平成19年	平成18年	
たばこ	0	1	1	2	1	5
こんろ	2	1	2	1	4	10
電灯電話等の配線	0	2	0	1	2	5
ストーブ	1	1	1	0	0	3
たき火	0	1	0	0	0	1
放火(疑い含む)	2	4	2	1	1	10
火遊び	1	0	0	0	0	1
その他	13	14	8	15	10	60
不明	8	5	6	8	4	31
合計	27	29	20	28	22	126

過去 10 年間の蓮田市における火災発生件数と推移

平成 13 年～平成 22 年

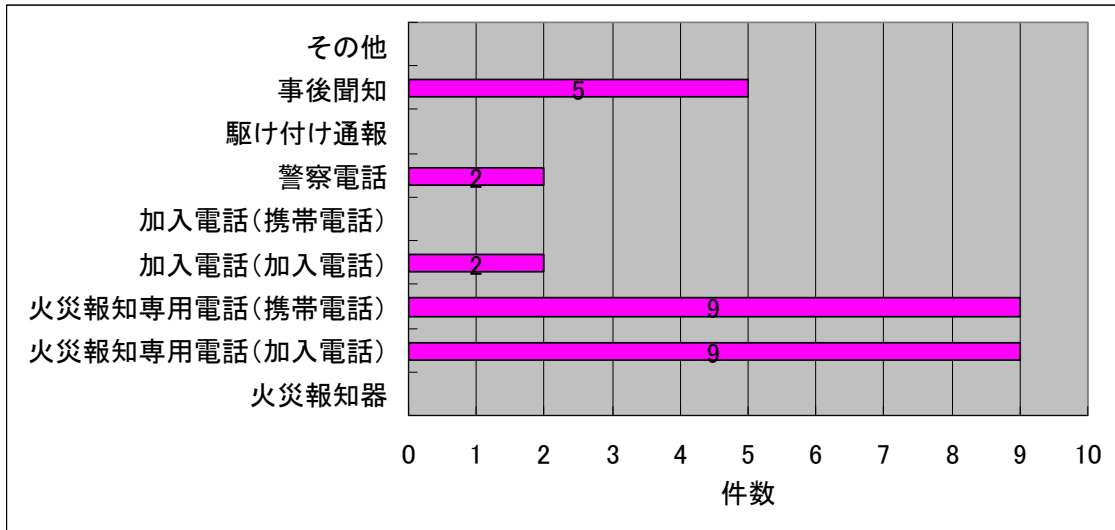


年別	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
件数	30	27	32	24	19	22	28	20	29	27
建物	15	10	14	8	6	14	13	12	13	14
車両	4	3	2	4	5	2	2	3	3	3
その他	11	14	16	12	8	6	13	5	13	10
損害額	149,807	6,131	52,457	29,664	24,976	19,180	21,741	102,737	68,427	16,801
建物	127,142	4,306	41,104	22,854	11,658	9,394	19,032	82,147	50,706	4,656
収容物	14,691	1,805	6,950	4,817	3,400	9,531	2,403	15,963	14,496	2,993
その他	7,974	20	4,403	1,993	9,918	255	306	4,627	3,225	9,152
死者	1	2	2	2	0	0	0	1	2	0
負傷者	4	1	5	6	2	6	5	7	6	0

(注) 損害額の単位は千円です。

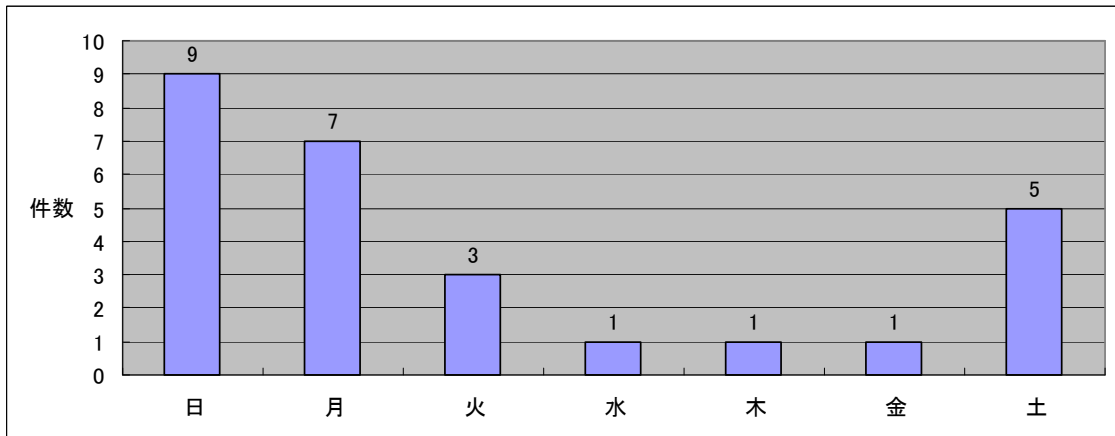
覚知別火災状況

平成22年中



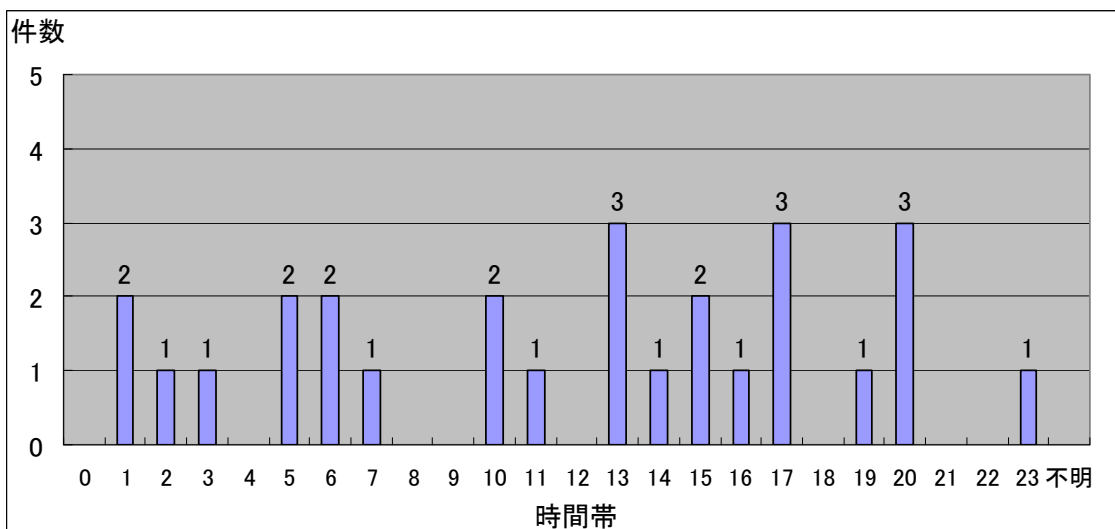
曜日別火災発生状況

平成22年中



時間帯別火災発生状況

平成22年中



救急・救助関係

2 救急の概要

1 救急業務

蓮田市の平成22年中の救急出場件数は2,603件（前年比271件増）、搬送人員にあつては2,416人（前年比225人増）であり、これは救急自動車が一平均7.1件出場し、市民26人に1人が搬送されたことになっております。高齢化、疾病構造の変化、在宅患者の増加等、社会環境の変化に伴い潜在的な救急需要は増大している近年では、救急業務は市民にとって必要不可欠な行政サービスとなってきています。

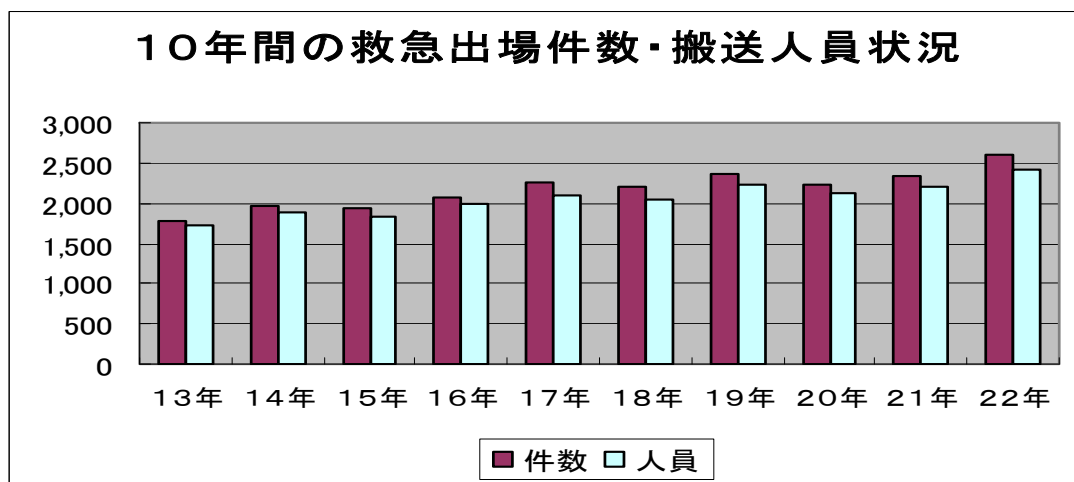
市民の生命・身体を守る上で、救急業務をさらに充実強化していく為に、当市では高規格救急自動車、医療の進歩にともなう救急資器材の整備を継続的に行い、救急救命士・救急隊員の資質向上を目的とした職員研修を年間を通して実施しております。

救急救命士制度が開始されてから18年が経過した現在、救急救命士は気管挿管・薬剤投与の処置の拡大、救急隊員には除細動が認められ現場での高度な処置が可能となりました。

平成19年10月からは県内でのドクターヘリ就航により、地域拠点病院と共にさらなる救急医療体制の充実化が図られており、当市でもドクターヘリを活用して日々活動しております。

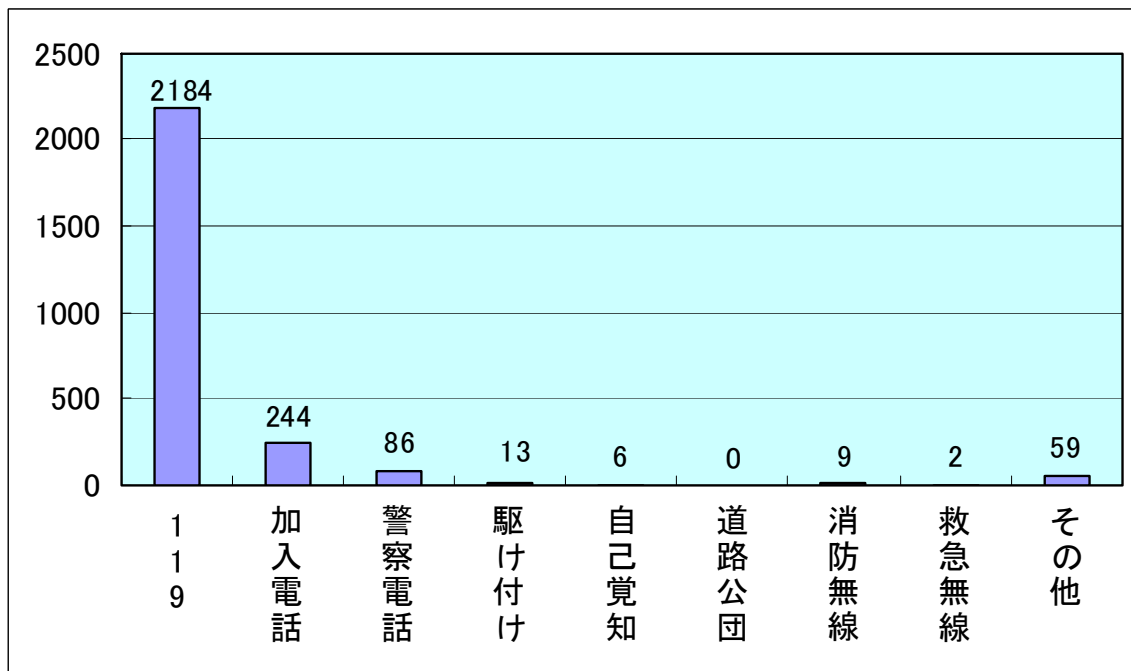
また、地域全体を通して応急手当の普及啓発に積極的に取り組み救命率の向上を目指しています。

2 10年間の救急出場件数・搬送人員状況

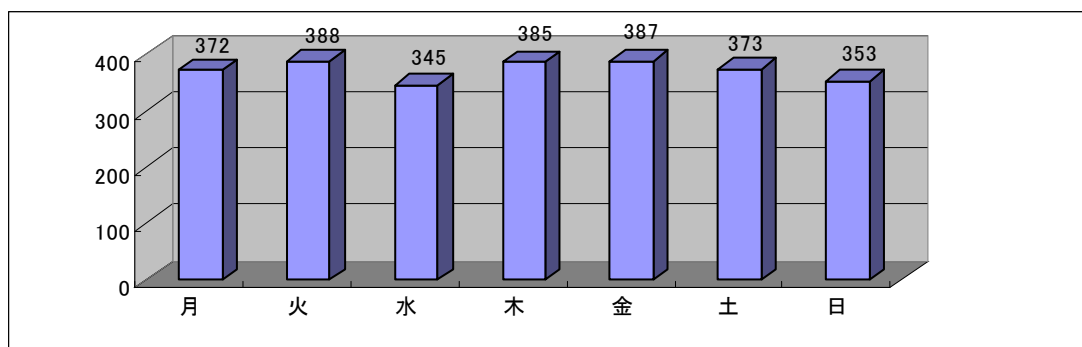


平成	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
件数	1,776	1,959	1,949	2,065	2,245	2,200	2,373	2,240	2,332	2,603
人員	1,713	1,885	1,826	1,978	2,110	2,056	2,238	2,116	2,191	2,416

3 救急通報手段状況



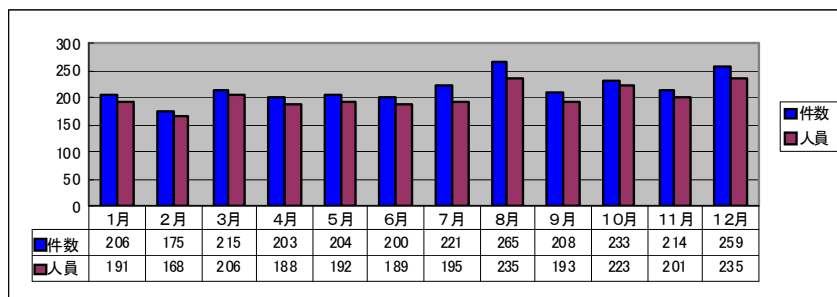
4 曜日別出場状況



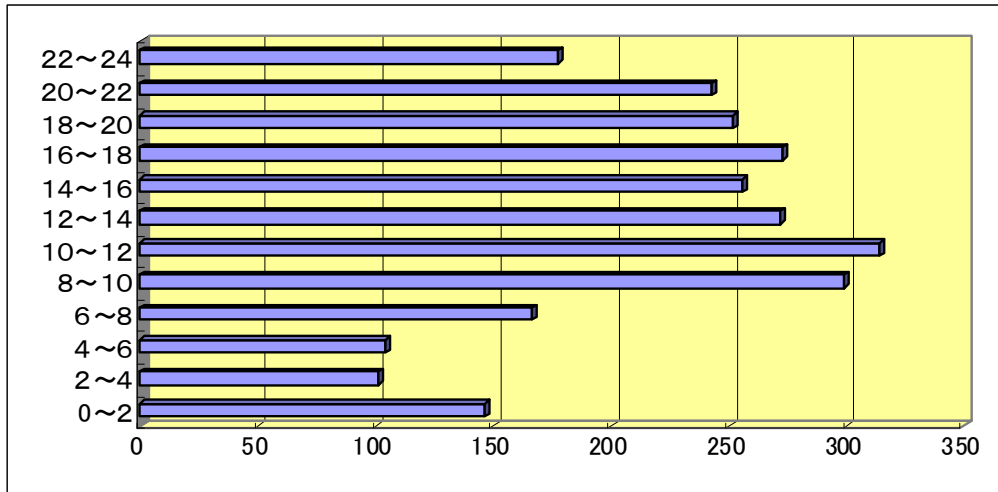
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
曜日別	月				38		1	42	2	6	223	60	372
	火	3			55	4	2	43	3	5	207	66	388
	水				35		2	47		1	215	45	345
	木				36	4	3	39	3	6	252	42	385
	金	1		1	48	5	3	37	1	5	223	63	387
	土				42	3	2	56	2	2	220	46	373
	日				26		5	51	2	10	238	21	353
	計	4		1	280	16	18	315	13	35	1578	343	2603

5 平成22年中救急出動件数及び搬送件数

		救 急 事 故 種 別											
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
1月	出動件数				18	1		34	2	1	131	19	206
	搬送件数				18	1		28	2		123	19	191
2月	出動件数				30			20	1		108	16	175
	搬送件数				31			20			101	16	168
3月	出動件数				22	1	3	28		4	134	23	215
	搬送件数				22	1	3	26		2	129	23	206
4月	出動件数	1			27		3	31	2	3	113	23	203
	搬送件数				28		3	31	1	2	101	22	188
5月	出動件数				27	1	3	16	2	1	119	35	204
	搬送件数				29	1	3	13	2	1	108	35	192
6月	出動件数				17	4	1	23	2	2	118	33	200
	搬送件数				17	4	1	22	2	2	108	33	189
7月	出動件数			1	14	2	1	27	1	7	140	28	221
	搬送件数				11	2	1	26	1	6	122	26	195
8月	出動件数	2			28	2	3	28	1	3	162	36	265
	搬送件数				27	2	3	24		1	142	36	235
9月	出動件数	1			23	1	1	20	2	5	124	31	208
	搬送件数				21	1	1	20	1	4	114	31	193
10月	出動件数				25	2	1	28		3	138	36	233
	搬送件数				25	2	1	26		3	129	37	223
11月	出動件数				20	1	1	22		5	142	23	214
	搬送件数				21	1	1	21		3	132	22	201
12月	出動件数				29	1	1	38		1	149	40	259
	搬送件数				28	1	1	35			130	40	235
合計	出動件数	4		1	280	16	18	315	13	35	1578	343	2603
	搬送件数				278	16	18	292	9	24	1439	340	2416



6 時間別出場件数



		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
合計		4		1	280	16	18	315	13	35	1578	343	2603
時間別内訳	0~2	1			5			14	2	2	116	6	146
	2~4				5	1		6		4	80	5	101
	4~6				3	1		11		4	77	8	104
	6~8				25	2		22		1	114	2	166
	8~10			1	34	3	1	43	1		165	51	299
	10~12	1			35	4	2	39	4	4	161	64	314
	12~14				25		3	26	1	3	158	56	272
	14~16	1			35	2	5	30		2	124	57	256
	16~18				28	1	3	36		3	151	51	273
	18~20	1			34	1	1	41		5	145	24	252
	20~22				32	1	2	25	3	2	169	9	243
	22~24				19		1	22	2	5	118	10	177

7 病院別搬送人員

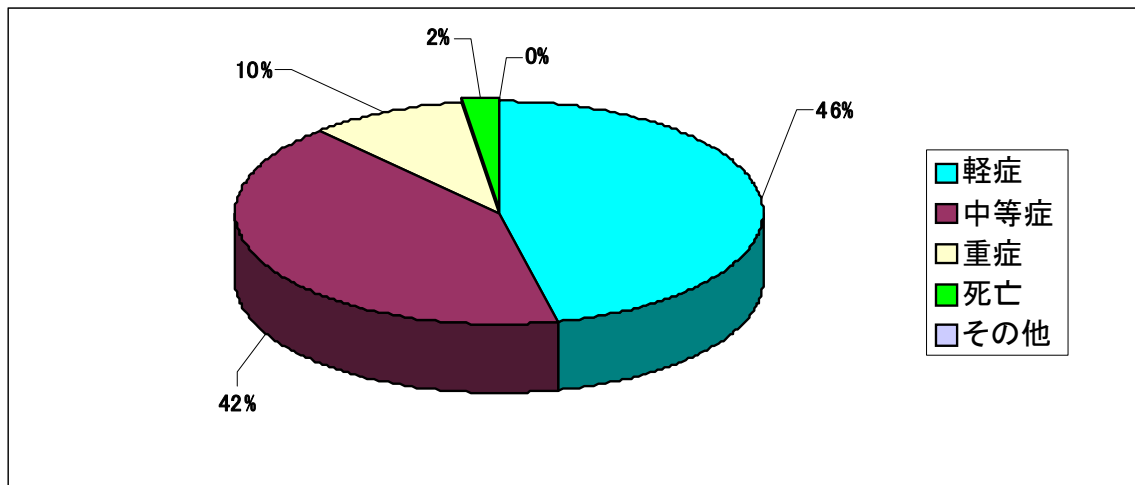
	市内への搬送	市外への搬送	合計
病院	1077	1306	2383
診療所	24	9	33
その他の施設			
合計	1101	1315	2416

8 程度別搬送人員割合

蓮田市の救急体制は、現在3台の救急車で運用しています。傷病者が多数発生した場合や、3台の救急車が出動中の場合、近隣の市や町の消防署に救急車の出動を委託する事があります。または、蓮田市の救急車が近隣の市や町に委託される事もあります。

平成22年中の救急搬送人員の約46%が入院の必要性がない軽症でした。

ケガや急病などで緊急に病院へ搬送しなければいけない方が使用できるように、緊急性がない場合には自家用車やタクシー等で病院へ行くよう、適切な救急車の利用のご理解とご協力をお願い致します。



※ 軽症・・・入院不要 中等症・・・入院三週間未満 重症・・・入院三週間以上

9 事故種別傷病程度別搬送状況

程度別	事故種別											合計
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
死亡				1			2		5	43	1	52
重症				11	2		13		2	128	81	237
中等症				39	6	3	99		10	612	239	1008
軽症				227	8	15	178	9	7	656	19	1119
その他												
計				278	16	18	292	9	24	1439	340	2416

10 事故種別年齢区分別搬送人員

年齢別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新生児												58	58
乳幼児					4			43			91	4	142
少年					29		8	7		3	31	7	85
成人					182	15	9	60	8	19	487	110	890
老人					63	1	1	182	1	2	830	161	1241
計					278	16	18	292	9	24	1439	340	2416

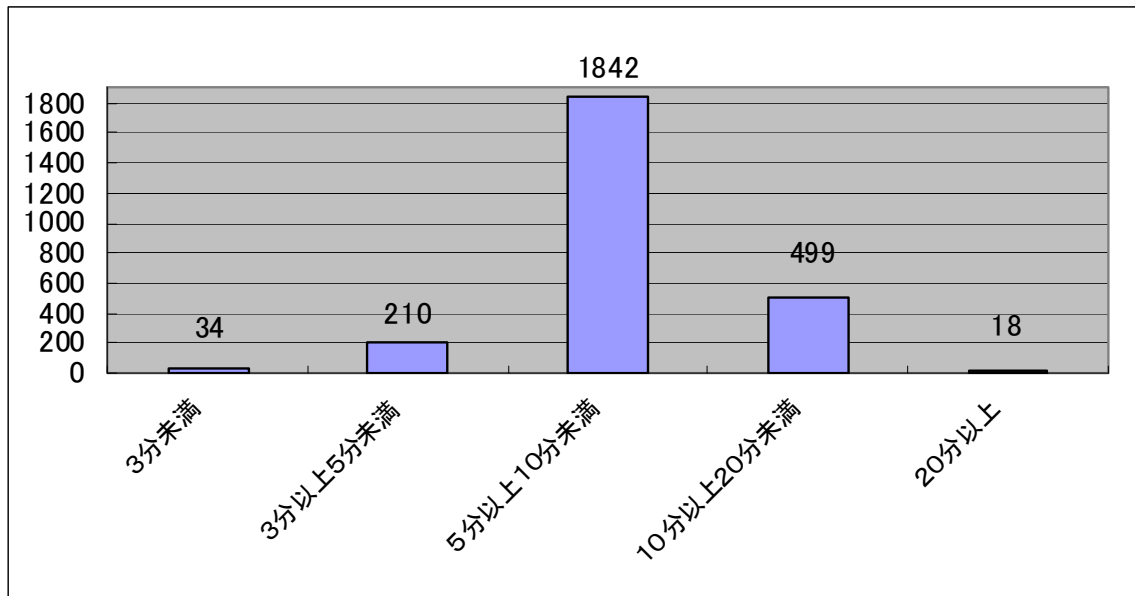
※年齢区分は次のとおり分類する

- ・ 新生児 生後28日未満の者
- ・ 乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者
- ・ 少年 満7歳以上満18歳未満の者
- ・ 成人 満18歳以上満65歳未満の者
- ・ 老人 満65歳以上の者

11 急病にかかる疾病分類搬送人員

傷病程度	疾病分類	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確	合計
		脳疾患	心疾患									
死亡		1	10							3	29	43
重症		41	20	5	10	3		1	9	10	29	128
中等症		70	44	54	47	14	14	8	15	64	282	612
軽症		25	29	37	24	49	20	20	1	69	382	656
その他												
合計		137	103	96	81	66	34	29	25	146	722	1439

1.2 現場到着所要時間別出場件数



※現場到着所要時間平均時間 … 平成22年平均7.56分 平成21年6.88分

1.3 不搬送件数

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
緊急性なし	1						2	1	1	21		26
傷病者なし	2			2			1			7	3	15
拒否				3			10	2	1	22		38
酩酊				1			1			7	1	10
死亡	1								7	24		32
現場処置			1	8			8	1		45		63
誤報・いたずら				1					1	8		10
その他				1			1		1	5		8
計	4		1	16			23	4	11	139	4	202

※緊急性なしとは例として救急隊が病院に連絡したが医師から緊急性が無い為、自家用車等で来るよう指示があったものや、緊急性がないので診察時間になったら来て下さい等、搬送の必要性がなかったものをいいます。

1.4 救急支援活動状況

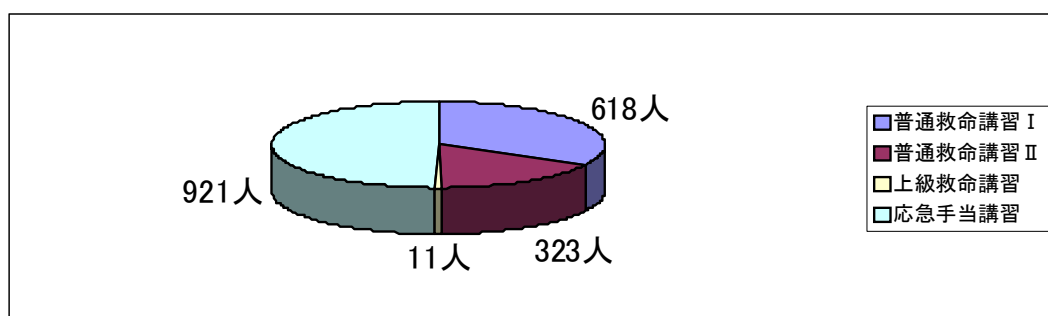
救急車と消防車や救助工作車が同時に出動している光景を見た方もいると思いますが、これは火災ではなく救急支援活動といって心肺機能停止あるいはその疑いがあると思われる救急要請があった場合、建物の2階以上で発生した傷病者または、駅やサービスエリアで発生した傷病者で通報状況から救急車収容まで時間を要すると予測される場合、二次災害防止として幹線道路の交通事故や加害事故等により現場が不穏な状況にあると予測される場合等で出場しています。

救急支援により、高度化する救急処置の中で、救急隊の安全な活動が可能となり、又マンパワーの増員により現場の滞在時間が短縮されるなど、必要性は今後ますます高まっていくと思われます。

事故種別	急病	交通	一般	運動	加害	自損	労災	他	その	合計
出場件数	322	133	35	1	3	18	1	3		516

1.5 応急手当普及啓発活動

普通救命講習会・応急手当講習会受講者数



* 普通救命講習 II は、業務の内容や活動領域の性格から一定の頻度で心肺停止傷病者に対して応急の対応が期待・想定される方を対象とした講習会です。

* 上級救命講習は普通救命講習の内容に加えて外傷手当、搬送法などを加えた講習会です。

1.6 地区別出動件数

地名	件数	地名	件数	地名	件数	地名	件数
綾瀬	41	駒崎	21	根金	196	川島	30
井沼	72	笹山	14	蓮田	137	黒浜	356
閨戸	265	桜台	26	東	229	西新宿	127
江ヶ崎	49	城	22	本町	118	西城	47
御前橋	29	末広	60	馬込	243	山ノ内	43
貝塚	17	関山	109	緑町	82	〔市外〕	9
上	58	高虫	19	南新宿	25		
上平野	28	椿山	92	見沼町	39		

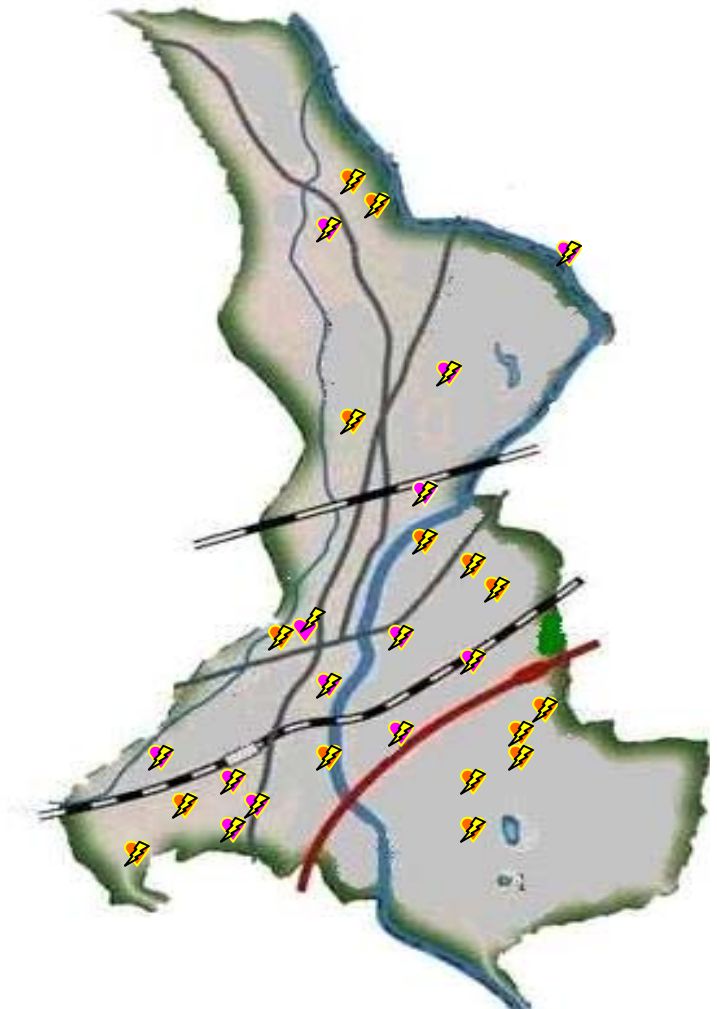
1 7 公共施設のAED設置場所

- ①農業者トレーニングセンター
- ②蓮田・白岡環境センター
- ③コミュニティセンター
- ④総合市民体育館パルシー
- ⑤消防本部
- ⑥中央公民館関山分館
- ⑦市役所
- ⑧図書館
- ⑨保健センター
- ⑩勤労青少年ホーム
- ⑪中央公民館
- ⑫消防署南分署
- ⑬老人福祉センター

ハートマーク(ピンク)は、北から①番より記載

- ①平野小学校
- ②平野中学校
- ③蓮田北小学校
- ④黒浜西小学校
- ⑤黒浜北小学校
- ⑥黒浜西中学校
- ⑦蓮田中学校
- ⑧蓮田松韻高校
- ⑨蓮田特別支援学校
- ⑩蓮田中央小学校
- ⑪黒浜中学校
- ⑫黒浜小学校
- ⑬蓮田南小学校
- ⑭黒浜南小学校
- ⑮蓮田南中学校

ハートマーク(赤)は北から①番(東→西)より記載



平成 2 2 年中 救助出動件数

種別 月別		救 助 出 動 件 数									
		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 風 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計 (件 / 名)
1 月	出動件数	1		1							2
	活動件数	1		1							2
	救助人員	1		0							1
2 月	出動件数		2						1		3
	活動件数		2						0		2
	救助人員		2						0		2
3 月	出動件数	1	1								2
	活動件数	1	1								2
	救助人員	0	1								1
4 月	出動件数	1	2	1							4
	活動件数	0	1	1							2
	救助人員	0	3	1							4
5 月	出動件数		1	1							2
	活動件数		1	1							2
	救助人員		1	1							2
6 月	出動件数	2									2
	活動件数	0									0
	救助人員	0									0
7 月	出動件数		1	1							2
	活動件数		1	1							2
	救助人員		1	1							2
8 月	出動件数	3	2				1				6
	活動件数	2	2				0				4
	救助人員	0	2				0				2
9 月	出動件数	2	1								3
	活動件数	1	1								2
	救助人員	0	1								1
10 月	出動件数	1	2								3
	活動件数	1	1								2
	救助人員	0	1								1
11 月	出動件数		2								2
	活動件数		1								1
	救助人員		1								1
12 月	出動件数										0
	活動件数										0
	救助人員										0
総出動件数(件)		11	14	4			1			1	31
総活動件数(件)		6	11	4			0			0	21
総救助人員(名)		1	13	3			0			0	17

平成22年中 救助人員

月 別	程度 性別	救 助 人 員 内 訳					合 計 (名)
		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	救出後搬送拒否 (負傷者無し)	
1月	男					1	1
	女						
2月	男			2			2
	女						
3月	男					1	1
	女						
4月	男			1			1
	女				3		3
5月	男						
	女	1			1		2
6月	男						
	女						
7月	男				1		1
	女	1					1
8月	男		1		1		2
	女						
9月	男						
	女	1					1
10月	男						
	女				1		1
11月	男						
	女				1		1
12月	男						
	女						
救助人員 (名)	合計(男)	0	1	3	2	2	8
救助人員 (名)	合計(女)	3	0	0	6	0	9
総救助人員 (名)	総合計(名)	3	1	3	8	2	17

消防團關係

消防団

現在、蓮田市消防団は、市内在住及び在勤の郷土愛溢れる151名によって1本部6ヶ分団で構成されています。消防団員は消防職員と異なり、消防以外に仕事を有しているため、火災発生の際には自分の仕事を中断して現場に出動しますし、夜間の就寝中でもサイレンの音で飛び起き、火災現場に駆け付け、消防職員と協力して消火作業に従事します。

消防団員は、皆さんの生命・財産を火災から保護することだけではなく台風や集中豪雨などの風水害や地震等にも出動し、これらの災害による被害の軽減に努めています。

また、災害のないときも、火災予防活動や機械器具の点検・消火栓等の調査などを実施し災害に備え万全を期しています。

消防団の主な行事（平成22年度）

平成22年	4月	辞令交付式・第1回分団長会議 団幹部歓送迎会
	5月	運営費支給
	6月	第1回本部役員会議 第2回分団長会議 新入団員消防団基礎教育 消防団幹部県外研修（福島県）
	7月	非常招集訓練（桜台防災広場）
	8月	消防団詰所消毒
	9月	蓮田市総合防災訓練（総合市民体育館パルシー）
	10月	第2回本部役員会議 第3回分団長会議 消防団員講習会 新入団員消防団基礎教育
	11月	消防特別点検（蓮田市立黒浜西小学校）
	12月	第4回分団長会議 歳末特別警戒
	平成23年	1月
2月		消防団基礎教育
3月		消防団家族慰安会 消防団中級幹部研修（消防学校） 第5回分団長会議 消防団員健康診断

消防団構成

平成23年4月1日

分団名	条例数	実員数
団本部	4	4
第1分団	26	21
第2分団	25	27
第3分団	26	25
第4分団	25	25
第5分団	25	25
第6分団	26	24
合計	157	151

分団詰所所在地

分団名	所在地	建築延べ面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
第1分団	東5丁目7-2	102.06	393.38
第2分団	上2丁目13-2	102.06	340.01
第3分団	閨戸3978-8	102.06	395.67
第4分団	上平野606-3	66.6	92.56
第5分団	黒浜3834-2	66.6	114.3
第6分団	黒浜1132-2	102.06	248.93

在職年数別消防団員数

平成23年4月1日

在職年数 分団別	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
本部	4					3		1
第1分団	21	3	7	2	5	4		
第2分団	27	8	3	8	4	2	2	
第3分団	25	7	9	8	1			
第4分団	25	8	6	4	5	2		
第5分団	25	5	3	5	3	6	3	
第6分団	24	5	4	4	5	6		
合計	151	36	32	31	23	23	5	1

消防自動車配置状況 (消防団)

平成 23 年 4 月 1 日現在

分団名	車名・型式	ポンプ 会社名	ポンプ級別 型 式	購入年月日
第 1 分団	いすゞ PB-NKR81N	(株) モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H17. 3
第 2 分団	いすゞ KC-NKR71GN	(株) モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H10. 10
第 3 分団	日野 BDG-XZU334M	(株) モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H20. 3
第 4 分団	いすゞ KK-NKR71GN	ジーエムいち はら工業 (株)	A-2級 ----- CD-I型	H12. 3
第 5 分団	いすゞ KK-NKR71GN	(株) モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H14. 2
第 6 分団	いすゞ PB-NKR81N	(株) モリタ	A-2級 ----- CD-I型	H19. 3

蓮田市防火安全協会

平成22年度 児童防火ポスターコンクール



会長賞

蓮田市立蓮田北小学校

4年 永橋さん作品



消防長賞

蓮田市立黒浜南小学校

6年 荒川さん作品

蓮田市消防本部

平成23年刊行

編集・発行 蓮田市消防本部 庶務係

〒349-0133

蓮田市閨戸 178-1

TEL 048-768-0119 (代表)

FAX 048-768-9937